

Title: 「602の涙」



浅井 香純  
1989年栃木県生まれ。  
脱☆中学生男子を目指して、  
ちっちゃくない!あ  
っさくないだけ!!

## ● 最近のエントリー

- ☞ [書いてない](#)  
(2010.06.25)
- ☞ [マックタタ](#)  
(2010.06.24)
- ☞ [テカテカ](#)  
(2010.06.23)
- ☞ [やっぱりいるよね](#)  
(2010.06.20)

## ● アーカイブ

- ☞ [2011年03月](#)
- ☞ [2011年02月](#)
- ☞ [2010年11月](#)
- ☞ [2010年10月](#)
- ☞ [2010年09月](#)
- ☞ [2010年08月](#)
- ☞ [2010年07月](#)
- ☞ [2010年06月](#)
- ☞ [2010年05月](#)
- ☞ [2010年04月](#)
- ☞ [2010年03月](#)

## ● 投稿カレンダー

## ● カテゴリー一覧

## ● ブックマーク

学校法人 日本写真芸術専門学校  
NIPPON PHOTOGRAPHY INSTITUTE

**OLYMPUS**

Your Vision, Our Future



RSS 2.0

「602の涙」 &gt; 2010年06月 アーカイブ

10.06.25

## 書いてない

[Tweet](#)
[いいね! 0](#)
[チェック](#)

あるお方からコメントを頂きました

ジャイブル・ジョードブルはどうして  
別名が色に例えられているの？

あれ??  
書いてなかったっけ;;

自分のブログをチェック

.....書いてねー!!

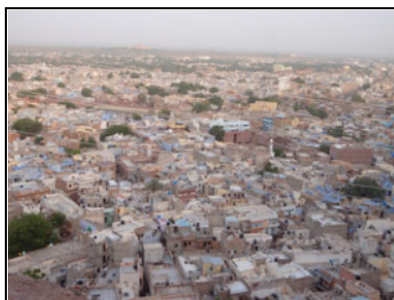
やってしまったようですね  
デヘ☆キモッ

そんな訳で

ジャイブル・ジョードブル共に  
旧市街の建物がピンク、ブルーに塗られているからなんですねー

ジャイブルは城壁も風の宮殿も淡いピンク

ジョードブルは鮮やかなブルー



インドには  
ゴールド・シティ(ジャaisalメール)やホワイト・シティ(ワダイブル)のように  
別名が色に例えられている街が他にもあります

行ってみたかったなー

さー

これであのの方は納得してくさるでしょうか？

コメントお待ちしております☆

カテゴリ:

post by 浅井 香純 | 日時: 2010.06.25 | [パーマリンク](#) | [コメント\(1\)](#) | [トラックバック\(0\)](#)

「60の涙」 > 2010年06月 アーカイブ

10.06.24

## マック久々

[Tweet](#)

[いいね!](#) 0

[チェック](#)

6/23

ジョードブルに移動してきました  
バスで



インドのバスだから大したことはないだろう  
と思っていましたが

なかなか広いバスでびっくり

前の座席との間も広いし  
クーラーもそれなりに効いてるし  
ちっちゃい扇風機も付いてたし

一番びっくりしたのが  
座席の上が寝台になっていること

こんなバスがあるんだー



6/24

ジャイプルが別名ピンク・シティと呼ばれているのに対して  
こちらはブルー・シティと呼ばれています

街はこちらの方が小さいです



ホテルの近くにある時計塔  
夜になるとライトアップされています

そして  
今日の昼は久々のマックへ

ジョードブルに先に到着していた野尻と会う約束をしていて  
マックがあるというので連れて行ってもらうことに



一足先に矢野君がお昼に来ていました

久しぶりのマック  
おいしかった

撮影に行くという矢野君と別れ  
自分たちはそのまましばらく今までの事を報告し合いダラダラ

ジョードブルでの滞在日数は移動日を抜かずと4日間  
休養日を1日取っているので  
撮影日数は3日間

ジャイプルでは暑さに体が慣れるまでに時間がかかり  
あまり撮影出来ませんでした;;

ジョードブルで挽回出来ればいいのですが！

カテゴリ：

post by 浅井 香純 | 日時: 2010.06.24 | [バナーリンク](#) | [コメント \(1\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)

10.06.23

## テカテカ

[Tweet](#)

 いいね! 0

 チェック

何やら遠藤・谷本による怒濤のブログUPが！

浅井も負けじとUPしたいと思います

さて  
ジャイブル最終日  
ということでちょっと贅沢を

アーユルヴェーダ行ってきました☆

1度、熊倉局長が行って良かったからもう1度行くというので  
自分も連れて行ってもらうことに！

1度やってみたかったアーユルヴェーダ

あれ  
気持ちいいですね♪

全身マッサージとあの頭にオイルをかけるヤツ(名前わかんない)  
をやってもらいました

男性は男性の  
女性は女性の店員さんにやってもらいます

自分を担当してくれた店員さんは  
細くてかわいい浅井好みの人でした(^^)b  
(↑オヤジか)

オイルは薬草みたいな匂いでしたが  
そこまで強い匂いではありません

自分は特に  
頭にオイルをかけるヤツが気持ちよかったです

オイルを温めてあって  
それをずっとかけてくれるのですが

そんなに使って大丈夫なの？  
お姉さん！？

ってくらい贅沢に使います

日本円にして3,500円程ですかね

日本でやったらどれくらいかかるか分かりませんが  
安いですよね！！

みなさんインドに来る機会があれば  
アーユルヴェーダ是非やってみて下さい

ただあれ髪が長い人は大変です

最後に蒸しタオルで拭いてくれるのですが  
髪はどうしても拭ききれないですよ

髪絞るとオイルが滴ってくるんですよ

髪の毛テッカテカ

帰って来てシャワー浴びて  
軽くシャンプーしたのですが  
リンス流し忘れたんじゃないかってくらい  
洗ってもテッカテカ

ホントは洗い流さない方がいいんですけど  
いくらなんでもシットリしすぎだ！！

さて  
ジャイブルともお別れです  
もっと旧市街の中歩きたかったな  
新市街にも足を運んでみたかった

次はジョードブルです  
今よりもっと西(砂漠)へ向かいます

もっと暑いのかな;;

局長&齊藤先生もそれぞれ  
デリー、バラナシへ向かうので  
次にお2人にお会いするのは指定泊のデリーです

齊藤先生  
ジョードブルの暮さレポート忘れないようにしますね(笑)

短いです、今回はこの辺で

それでは風呂に入って寝ます  
パッキングは起きてからやる

カテゴリ:

post by 浅井 香純 | 日時: 2010.06.23 | [パーマリンク](#) | [コメント \(2\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)

「60の涙」 > 2010年06月 アーカイブ

10.06.20

## やっぱりいるよね

[Tweet](#)

[いいね! 0](#)

[チェック](#)

ジャイプルは  
城壁に囲まれた旧市街と  
その周りにできた新市街とに分かれています

城壁の中と外では雰囲気違います

前回のブログで書いた  
整備されていて都会とういのは新市街の街並みで

旧市街だともっとゴミゴミしています

ジャイプルに来て一番行きたかった  
別名「風の宮殿」と言われている Hawa Mahal

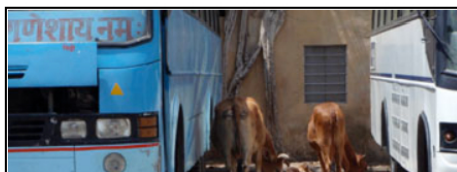


1799年に建てられた建物で  
当時、イスラムの影響を受け、外を歩くことができなかった宮廷の貴婦人達が  
宮殿から続く細いトンネルを通して風の宮殿に来ては  
世間の目に触れることなく街路で繰り広げられる祭やパレードを眺めていたと言われてい  
そうです

沢山の窓と美しい透かし彫りを施してテラスの風の吹き抜けが良いことから  
「風の宮殿」と名付けられたんだとか

何やら中に入れるようです  
この日は入りませんでしたが、1回入ってみたいです

風の宮殿を見た後は  
少し市内をブラブラ





新市街にはいなかった牛さんたちも  
ここにはたくさんいます



10:00くらいから市内を歩き始めたのですが  
2時間も歩くと暑くてバテバテです

倒れる前にホテルに退散

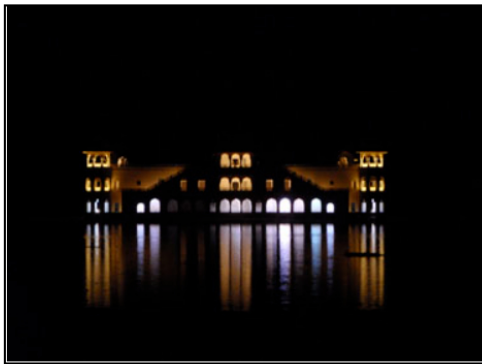
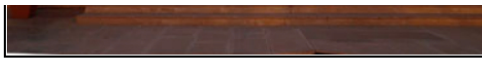
昼ご飯を食べて  
クーラーの効いた部屋で昼寝開始

起きたら顔にくっつきりと跡が...

この日の夕方から  
熊倉局長・齊藤先生・小林と一緒にジャイプルナイトツアーに行ってきました

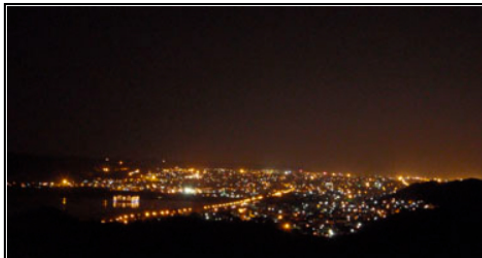
ジャイプル初代首相の像  
戦争慰霊碑  
古いミュージアムなど  
観光スポットをいくつか回りました





これは水の宮殿  
マハラジャの夏用別荘として建てられた宮殿で  
ジャール・マハル湖の中に建っています

最後は食事をしてツアーは終わったのですが  
そこから市内の夜景が見えて綺麗でした





post by 浅井 香純 | 日時: 2010.06.20 | [パーマリンク](#) | [コメント\(1\)](#) | [トラックバック\(0\)](#)

カテゴリ:

[「608の表」](#) > 2010年06月 アーカイブ

## おまけ

[Tweet](#)

[いいね!](#) 0

[チェック](#)

FWIに出て3ヶ月、半分が過ぎました  
早いですねー

メンバーの皆様いかがお過ごしでしょう？

浅井は  
髪を切りたいです、切実に☆

ダージリンの涼しさ(いや、寒さか)と湿気に別れを告げ  
次の都市、ジャイプルにやってきました。

ジャイプルは砂漠近くの街

.....暑い。。

.....水。。

一週間ほど寒いところにいたので  
余計暑い；；

乾涸びるー

ダージリン～ジャイプルまで

移動を抑えた前日  
折角ダージリンに来たのだから  
紅茶を買って行こう！ということになり

ますみさんと2人で  
紅茶の販売店へ

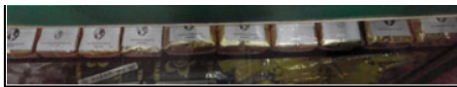
自分で楽しむ分と  
いろんなところへのお土産も買いました



このお店のご主人は、とても丁寧な方で  
1つひとつサンプルの香りをかがせてくれました







それから息子さんかな？  
この方は日本語が少し話せました

「明日来れば、いろんな紅茶をテイस्टィングさせてあげるよ」  
と言って下さったのですが  
残念ながら自分たちは明日の朝ダーズリンを出なくてははいけません

折角のお誘いだったのに残念です

そして帰り際  
これサービス、と2包みも頂いてしまいました  
(大量買ったからかな)

おじさん、おにいさん  
ありがとうございました



その夜、寝ていると何やらうるさい  
半分意識を起こすと  
ものすごい風と雨が降っている様子

その風のせいで  
窓が開いたそうなのですが  
自分気付かず...

だって  
風でうるさいなんて  
実家で慣れてるんだもの！

朝起きて、顔を洗っていると  
ホテルのおちゃんが来て

昨日の雨で土砂崩れがおき  
道が塞がってしまったとのこと

別ルートで山を降りることができたのでよかったですが  
一瞬ヒヤリとしました

運転手のおちゃんは  
ホテルのおちゃんの知り合いらしく

眺めの良い所で  
「写真撮る？」と車を止めてくれたりしました



おちゃんが途中  
「あれがカンチェンジュンガだよ」と教えてくれたのですが  
残念ながら、雲で全貌を見ることは出来ませんでした

カンチェンジュンガとはネパール東部とインド国境にある山で  
エベレスト、K2に次いで世界第3位なのだそうです

雲の隙間から天辺だけちょこっと見えました



わかりますか？

また細い山道を  
今度は下って行きます

行きは3時間30分かかったのに  
空港へ向かう時は3時間で着きました

ジャイプルへ行くには1度デリーで乗り継ぎをします

そこで引率のお2人と合流

実はこの時  
バグドグラ〜デリー間が遅れました

インドでは定刻に飛ばないことがよくあるそうなのですが  
今回は乗り継ぎがあるので遅れてほしくなかったのに；；

デリーの空港に着いたのが4時30分程  
この時点でギリギリなのに

着陸してから飛行機を降りるまでに時間がかかり...

しかも予想していた通り  
引っかかりました、カメラバック

2人してバックの中身を全部出すハメに

時間がない時にこれは辛い

なんとか許可がでたので  
走ってゲートへ

この時点で出発時間は過ぎています

でも  
何とか無事にジャイプル行き飛行機に乗ることが出来ました

ジャイプル空港からホテルに向かう中  
ジャイプルは都会だと思いました

道路の整備も出来ているようだし

それから  
大きなショッピングセンターもあるようです

あと、この街は停電がなさそう  
だって結構な数の電鈴がピカピカしてるから

次は日市街のことをUPLします

post by 浅井 香純 | 日時: 2010.06.20 | [パーマリンク](#) | [コメント\(3\)](#) | [トラックバック\(0\)](#)

カテゴリ:

「6.0.6の涙」 > 2010年06月 アーカイブ

10.06.14

■

## 息が白いて...

[Tweet](#)

[いいね! 0](#)

[チェック](#)

6月9日にインドに入国

約1ヶ月ぶりの熊倉局長との再会です  
インド・ネパールは熊倉局長&齋藤先生のお2人が引率です

6月11日

コルカタでの指定泊を終え、みんなそれぞれの撮影地に向かいました

遠藤・谷本・穂積は午前3時、まだ真っ暗な中出発していきました

自分は小林と一緒に  
局長、齋藤先生、野尻に見送られながら11時30分に出発

「のっち、ジョードブルでね〜」  
「先生方はジャイブルで」  
と別れをつけ空港へ

インドでの行動は、女性陣は原則誰かと一緒になくてはなりません  
浅井は、小林ねえさんと全日程一緒にございます

イメージは  
小林「浅井行くよー」  
浅井「わん！」  
みたいな??(笑)

小林・浅井組の最初の目的地は紅茶で有名なダージリン

コルカタから飛行機で1時間  
バグドラ空港に

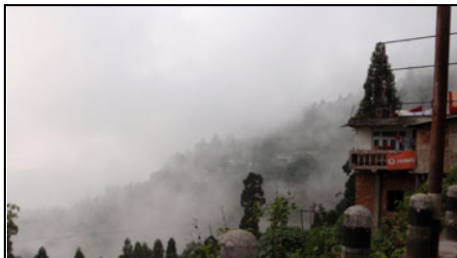
そこから車で約3時間30分かけてダージリンへ向かいます  
(途中何度か渋滞に巻き込まれました)

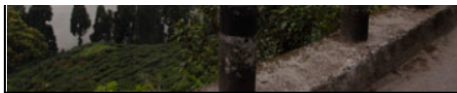
ダージリンの平均標高は約 2,134m

細い山道をヒヤヒヤしながら進んで行きます



山を登って行くにつれ、暑かった空気が段々と涼しくなり、冷たくなっていきます





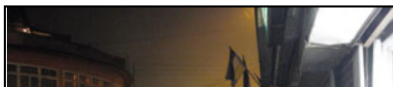
ダージリンの気候は  
ちょー涼しい！  
を通り越して寒いんですけど...

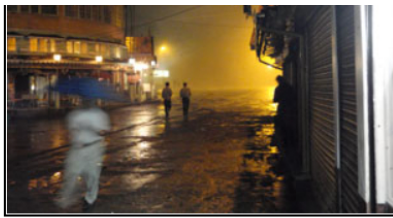
雲がすぐ近くにあり  
下から見ればダージリンの町は雲の中にあるのでしょう



1日を通して長袖、長ズボンでの生活です  
日中は、外を歩くと少し汗ばむ程度  
風も冷たいので、ダラダラ汗をかくことはありません

インドでいきなり涼しい、むしろ寒い所に来てしまい  
これからのインド、生き抜いていけるでしょうか？





それから  
湿気で洗濯物が乾かない  
布団も湿気ってて、寝るとき冷たい；  
ホットシャワーが出るのが救いです  
今日なんか  
息ハア～ってしたら白かった！！

カテゴリ：  
post by 浅井 香純 | 日時: 2010.06.14 | [パーマリンク](#) | [コメント\(2\)](#) | [トラックバック\(0\)](#)

[「60の家」](#) > 2010年06月 アーカイブ

10.06.06

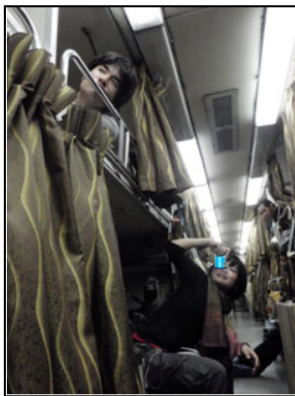
## シンガポール写真展

[Tweet](#)

[いいね!](#) 0

[チェック](#)

5/31  
夜行列車にてKLからシンガポールへ



6/1  
少々遅れましたが無事到着

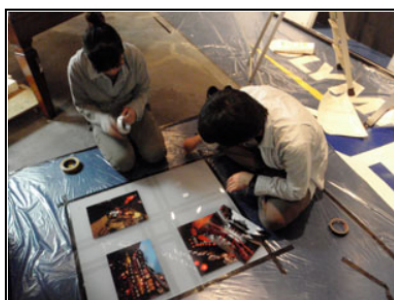


ホテルにチェックイン後  
会場になっているNATIONAL GEOGRAPHIC STOREへ

ここはvivoというショッピングモールに入っています  
ファッションからフードコートまでいろいろ

このフードコートには毎日お世話になりました

そして準備開始



1日目は準備だけで終了

この日の夜  
理事長・五十嵐先生がシンガポールへ到着されました  
たくさんのお土産を頂きまして  
ありがとうございました

6/2  
2日目は、いよいよ自分たちが会場に立ちます

日本から送られて来たアイテムがこちら



P6020288-.jpg





6/3  
この日は新聞社と雑誌社の取材があったり  
学生によるレクチャーがあったり忙しい日でした

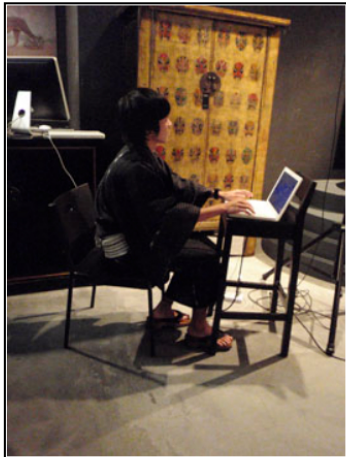




遠藤・谷本・濱口・矢野・野尻が  
今までの旅についての写真をモニターに流しながら英語でスピーチ

5人の前に小林が最初のあいさつをしてからスタート





アシスタント穂積



多くの人が来て下さいました

シンガポール写真家と所属するOLYMPUS IMAGING SINGAPORE 様  
NATIONAL GEOGRAPHIC STORE 様  
株式会社ビクトリコ 様  
にご協力して頂きました

多くのスタッフの皆様が私たちの為にお力を貸して下さいました  
本当にありがとうございました

6/4

この日は1日フリー

シンガポールに来たのだからと  
マーライオンを見に行ってきました



海に向かって水をはいている大きなマーライオンの後ろに  
ちびマーライオンがいました

自分はそこまでガッカリじゃなかったかな

6/5

バスにてKLへ  
なかなかの弾丸シンガポールだったと思います

ザックリと書いてしまいましたが  
他のメンバーがぎっと詳しく書いてくれると思いますので  
他のメンバーブログをお楽しみに☆

カテゴリ:

post by 浅井 香純 | 日時: 2010.06.06 | [バナーリンク](#) | [コメント\(2\)](#) | [トラックバック\(0\)](#)